令和７年度　「志教育」全体計画

様式1

宮城県小牛田農林高等学校

校　訓

自律・進取・至誠

本校の教育目標

教育基本法ならびに学校教育法に従い、人格の完成を目指し、民主的で平和な国家及び社会の健全な発展に寄与する人材を育成する。

生徒の実態、教師の願い

・生徒は明るく素直で、部活動や農業クラブ等の活動も活発である。
・本校で学ぶことに誇りを持ち、自己を見つめ、磨き、高校生活で心身ともに大きな成長を遂げてほしい。

保護者や地域の願い

・将来は地域産業の担い手となって社会に貢献してほしい。
・健全な社会の建設のために創造的に貢献できる人間に成長してほしい。

「志教育」の目標

1 自己理解を深め、豊かな情操や人間性を養う。
2 将来、地域や社会の一員として、その中核を担う人材の育成を目指す。
3 地域や学校の伝統を受け継ぎ、それを守り発展させようとする態度を育む。

重点指導事項

人と「かかわる」

高校入学とともに始まる新しい環境の中で、級友や部活動の仲間、教員との積極的なコミュニケーションを通して、高校での学習や集団生活への適応を図る。これまでとは違って、人間関係がより広がり、いろいろな意見や考え方を持った人々と関わることによって、視野を広げ、豊かな人間性を養う。

よりよい生き方を「もとめる」

進路情報を活用し、上級学校や職業に対する知識を深める。また、上級学校訪問や職場体験、インターンシップなどの体験学習を通して、自分の適性を見極め、将来への展望を開き、進路意識の高揚を図る。進路目標の実現のために必要な学習習慣や生活習慣の確立に努める。

社会での役割を「はたす」

クラス、委員会、部活動等で自分の役割を理解し、責任を持って遂行する。地域ボランティアやマナーアップ運動等の活動を積極的に行い、集団や社会の一員としての自覚を促す。職場体験、社会人講話等の機会を通じ、望ましい職業観を身につけ、自分がどのような形で社会に貢献できるかを考えさせる。

各教育活動における取組の観点

各教科	各教科の基礎的・基本的な知識や技術を身につけさせるとともに日々変化する社会に対し、望ましい自分の在り方・生き方について考えさせる。
道徳	①基本的な生活習慣を確立し、節度を守り節制に心掛け、心身の調和ある生活の実現に努める。②他者を尊重し、感謝と思いやりを持って接する。③生命の尊さを深く理解し、かけがえのない生命を尊重する。④集団の意義について理解し、役割と責任を持ち、他者との協力関係の向上に努める。⑤キャリア教育を推進し、望ましい職業観や勤労観を育成する。
総合的な探究の時間	探究の見方・考え方を働かせ、進路実現を軸とした横断的・総合的な学習を通して、自己の在り方・生き方を考えながら、よりよく課題を解決していくための資質・能力を育成することを目指す。
特別活動	望ましい集団生活を通して，心身の調和のとれた発達と個性の伸張を図り，集団や社会の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的，実践的な態度を育てる。また，人間としての在り方，生き方についての自覚を深め，自己を生かす能力を養う。
その他	マナーアップ運動を通じてあいさつができ、身だしなみを整える態度を育成する。交通安全マナーアップ運動を通じて、生命を尊重する社会人としての意識を持たせる。

各学年の取組内容

1年	①新入生オリエンテーション 校訓、校歌、校則、学校行事、学習内容、進路ガイダンス、マナーアップ講習 ②社会人講話、外体験学習、現場見学等 ③ライフプランの作成 ④進路LHR開催　⑤挨拶の励行 ⑥服装・頭髪指導　⑦清掃活動の重視 ⑧キャリアパスポートの作成
2年	①進路オリエンテーション ②進路LHR開催 ③社会人講話 ④職場体験及び進路希望先の事前見学 学校説明会、企業見学、職場実習、現場実習等 ⑤挨拶の励行　⑥服装・頭髪指導 ⑦清掃活動の重視 ⑧キャリアパスポートの作成
3年	①進路オリエンテーション（生徒対象・保護者対象） 進路別のスケジュールの説明 ②三者面談による進路希望の確認 ③面接指導及び模擬面接 ④⑤進路希望先の事前見学 オープンキャンパス、職場見学 ⑤最終進路希望先の提出と受験準備　⑥挨拶の励行 ⑦服装・頭髪指導　⑧清掃活動の重視 ⑨キャリアパスポートの作成

家庭との連携

PTA活動や学校評価、授業公開などの機会を通じ、また学年だよりや生徒部だより、メール配信等の媒体を活用し、情報交換を密にするとともに、生徒の基本的生活習慣と学習習慣の確立を図る。

地域･企業との協働

地域に開かれた信頼される「農林生」をめざし、地域社会・関係機関等と連携しながら、インターンシップやボランティア活動、職場・学校見学等に積極的に取り組む体制作りを図る。